

第25回飛騨河合音楽コンクール
(令和7年度開催)
第1位グランプリ受賞記念



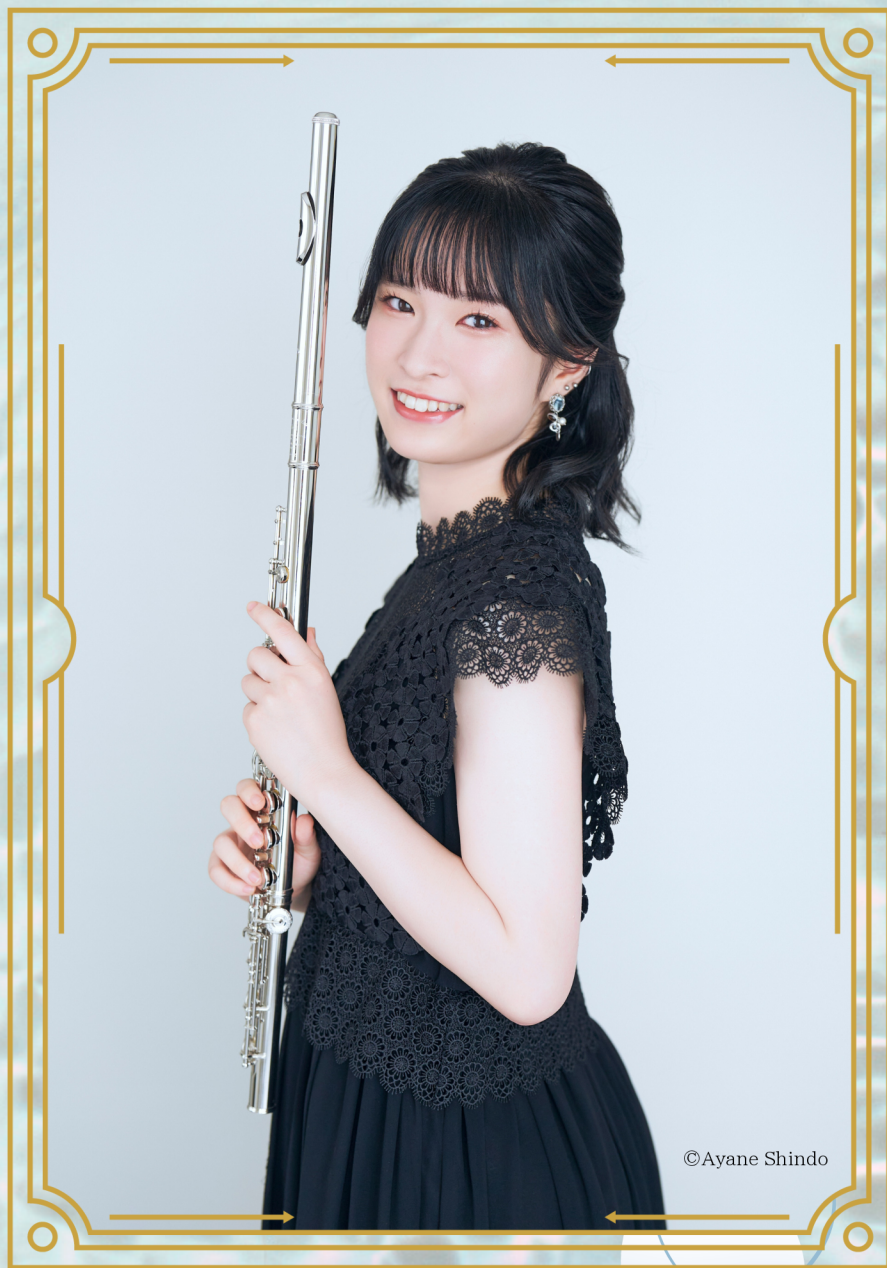
ピアノ
鈴木 慎崇

日本音楽コンクール第1位



チェロ
金木 博幸

東京フィルハーモニー交響楽団
首席チェリスト



©Ayane Shindo

Ayane Ninomiya
Flute Recital

二宮綾音 フルートリサイタル

PROGRAM

フルートソナタ「ウンディーネ」(C.ライネッケ)

ピアノ三重奏曲 ト長調 (C.ドビュッシー) ほか

2026 6/20 Sat.

| 開演 | 14:00 | 開場 | 13:30

地域交流センター 船津座 多目的ホール

チケット：全席自由 1,000円 ※18歳以下入場無料、未就学児入場不可

チケット取扱い：船津座 飛騨市文化交流センター 高山市民文化会館

4月30日(木)午前9時より販売・オンライン置き置き受付開始

主催：飛騨音楽の里 後援：飛騨市 飛騨市教育委員会

お問い合わせ：飛騨音楽の里事務局 (河合振興事務所内 平日午前9時00分～17時00分)

☎0577-65-2221 ✉hidakawai.music@gmail.com

置き置きは
こちらから



出演者紹介



二宮 綾音 フルート

神奈川県出身。10歳からフルートを始める。第38回 日本管打楽器コンクール フルート部門 第2位。第27回 びわ湖国際フルートコンクール 一般部門 入選。第40回 かながわ音楽コンクール 一般部門 第3位。第26回 日本演奏家コンクール 木管部門 大学生の部 第1位、毎日新聞社賞、神奈川県知事賞、全部門を通してのグランプリ。東京フィルハーモニー交響楽団とニールセンのフルート協奏曲を共演。第37回 市川新人演奏家コンクール 管打楽器部門 最優秀賞、市川市議会議長賞。第25回 飛騨河合音楽コンクール 第1位。第21回 仙台フルートコンクール 一般部門 第1位。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトXXI『椿姫』に参加。セイジ・オザワ松本フェスティバルに塾生として参加。テレビ朝日「題名のない音楽会」に藝大同期で組んだ、ブリーズバンドSAIGO ENSEMBLE★7として出演。八王子学園八王子高等学校を卒業。東京藝術大学を経て同大学院修士課程2年次に在学中。学業と並行して国内のプロオーケストラへ客演し研鑽を積んでいる。これまでにフルートを小田尚美、赤木香菜子、上野由恵、高木綾子、神田寛明の各氏に師事。ジャン・フェランディス、ユン・ヘリ、小山裕幾の各氏のマスタークラスを受講し、研鑽を積む。



鈴木 慎崇 ピアノ

札幌市出身。東京藝術大学音楽学部卒業。全日本学生音楽コンクール、日本音楽コンクールにて、それぞれ第1位。ソリストとしてさまざまなオーケストラと共演。室内楽の分野においてリサイタル、FM、CD、配信などで数多くの演奏家と共演。国内外の音楽祭、コンクールなどで公式伴奏者をつとめ、高い評価と信頼を得ている。オーケストラの演奏会にて鍵盤楽器奏者として出演。読響、N響の定期演奏会にてストラヴィンスキー作曲「ペトルーシュカ」のピアノを担当し、好評を博す。アンサンブルピアニストとしての活動は多岐に渡り、東京混声合唱団とも数多く共演している。武蔵野音楽大学非常勤講師を務めたのち、現在、東京藝術大学、洗足学園音楽大学非常勤講師として、後進の指導にあたっている。飛騨河合音楽コンクール公式ピアニスト。



金木 博幸 チェロ

札幌市出身、1978年桐朋学園高校音楽科卒業。同年、日本音楽コンクール第2位入賞。翌年、東京国際音楽コンクール第1位入賞。斎藤秀雄賞受賞。上原与四郎氏、青木十良氏に師事。'81年に渡独。'84年北西ドイツ音楽大学首席卒業。'88年シュトゥットガルト国際チェロコンクール最高位。イタリア国境に近いスイス南部ルガーノ放送響メンバーとしての活躍の他、ウィーン・ブダペスト・ルガーノ等各地でリサイタルを行い、オーケストラとも共演した。'91年に帰国し、東京フィルハーモニー交響楽団首席チェリストに就任。オーケストラプレイヤーとしての活動を加えて、ソリスト、室内楽奏者としても多彩な活動を展開し、各地で高い評価を得ている。飛騨河合音楽コンクール審査員。

～飛騨河合音楽コンクールについて～

飛騨河合音楽コンクールは「飛騨市を舞台とした若手芸術家・音楽家の育成」を目的とした音楽コンクールです。その歴史は合併前の河合村時代まで遡り、初回から数えて今年度で26回目の開催となります。

コンクールでは全国から集まった若手音楽家のみなさんが熱演を披露します。審査員は飛騨市にゆかりのあるオーケストラ奏者を中心に、各分野で国内屈指のプレーヤーの方々が務めます。

コンクール本選で最高位を受賞した方には、副賞として飛騨市内で開催する「受賞記念リサイタル」への出演権が授与されます。このリサイタルは若い音楽家のさらなる活躍を応援するものであると同時に、地域に住む方々が気軽にクラシック音楽に触れられる機会としても重要な演奏会です。

この音楽コンクールとリサイタルという両輪によって、飛騨から世界に羽ばたく若手音楽家を応援しています。

